

(仮称) 建設産業ミライ振興プランHOKKAIDO

<R4.10.27 現在・検討案>

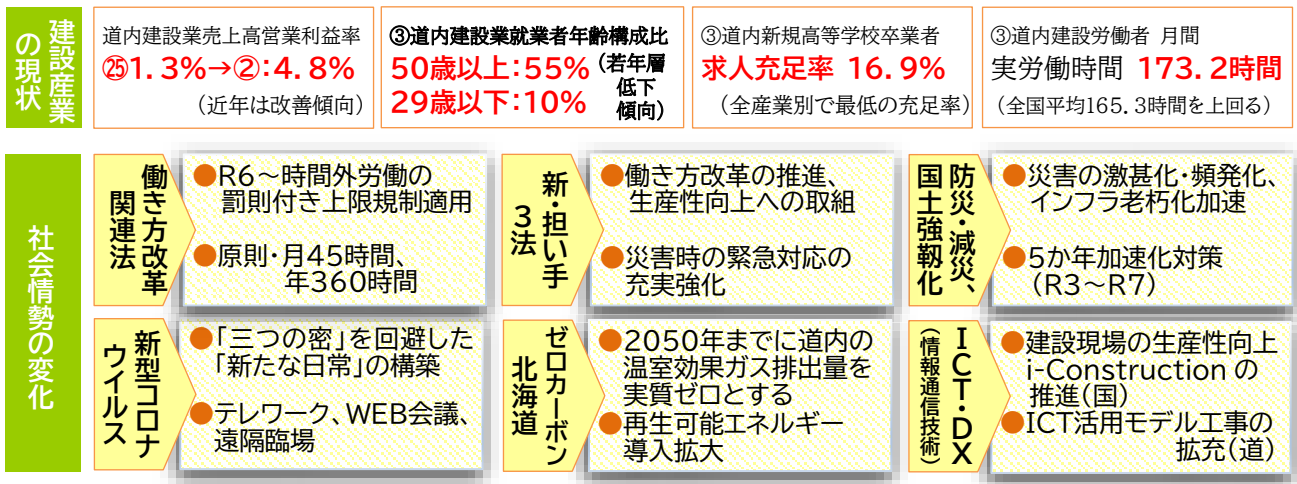
1 策定の趣旨

本道の建設産業は、就業者の高齢化や若年者の入職が進まないなど、人材の確保・育成や生産性の向上などの課題があることから、地域の安全・安心や経済・雇用を支える建設産業の持続的な発展を図るため、将来、担い手となる若者や子供達にとって建設産業の未来【ミライ】が魅力あるものとなることを目指し「建設産業ミライ振興プランHOKKAIDO」を策定する。

2 推進期間

令和5年度から令和9年度（2023年度から2027年度）までの5年間とする。

3 建設産業を取り巻く現状



4 前プランの評価・検証

1 事業実績評価	2 客観的指標評価	3 満足度評価
前プランの「236本の推進事業」の実績や達成度等により、効果等の評価を行う。	前プランの「13本の施策」に関連する各種統計指標の変動等により評価を行う。	前プランの「44本の取組」について建設企業を対象とした満足度調査により評価を行う。

5 新プランの基本的な考え方

